

# 平成17年度 県土整備部環境配慮事例報告書

事業主管課	道路建設課
実施機関	徳島土木事務所

## 【事業の概要】

事業の種類	道路の整備	一般国道、県道、街路
事業箇所名	徳島県	
事業の規模・状況	5 km	中規模事業 施行段階

## 【事業の目的及び概要】

国道438号の名東郡佐那河内村から名西郡神山町間にある幅員狭小、線形不良の隘路を解消し、安全で円滑な通行の確保のため、バイパスによる道路改良事業を実施。本事業は峠区間を貫くトンネル(L 1.4km)とこれに取り付く道路、トンネル残土処理のための土留め工及び付け替え河川工からなり、現在、トンネル工事及び道路工事を促進している。

## 【実施した環境要素の一覧及びRDBの有無、モニタリングの要否】

大気環境	水環境	地形・地質等	生物多様性	景観	自然とのふれあい	文化財	廃棄物・温室効果ガス等	RDB種の有無	モニタリングの要否
						対象外			

## 【特に配慮した環境要素と実施事項】

生物多様性(事業地域であるトンネル残土処理場において、徳島県版レッドデータブック掲載種であるナガレホトケドジョウ、ナンカイアオイ、エビネの生息・生育が確認された。)徳島博物館の佐藤専門学芸員の指導のもと、工事影響範囲外へナガレホトケドジョウ等を移動させ、モニタリング調査を3年間行い、詳細な生態データを得た。このデータを基に、平成16年度に付け替え河川工事(多自然型河川)を実施、完了した。今年度は当該河川工事完了後のモニタリング調査を実施した。

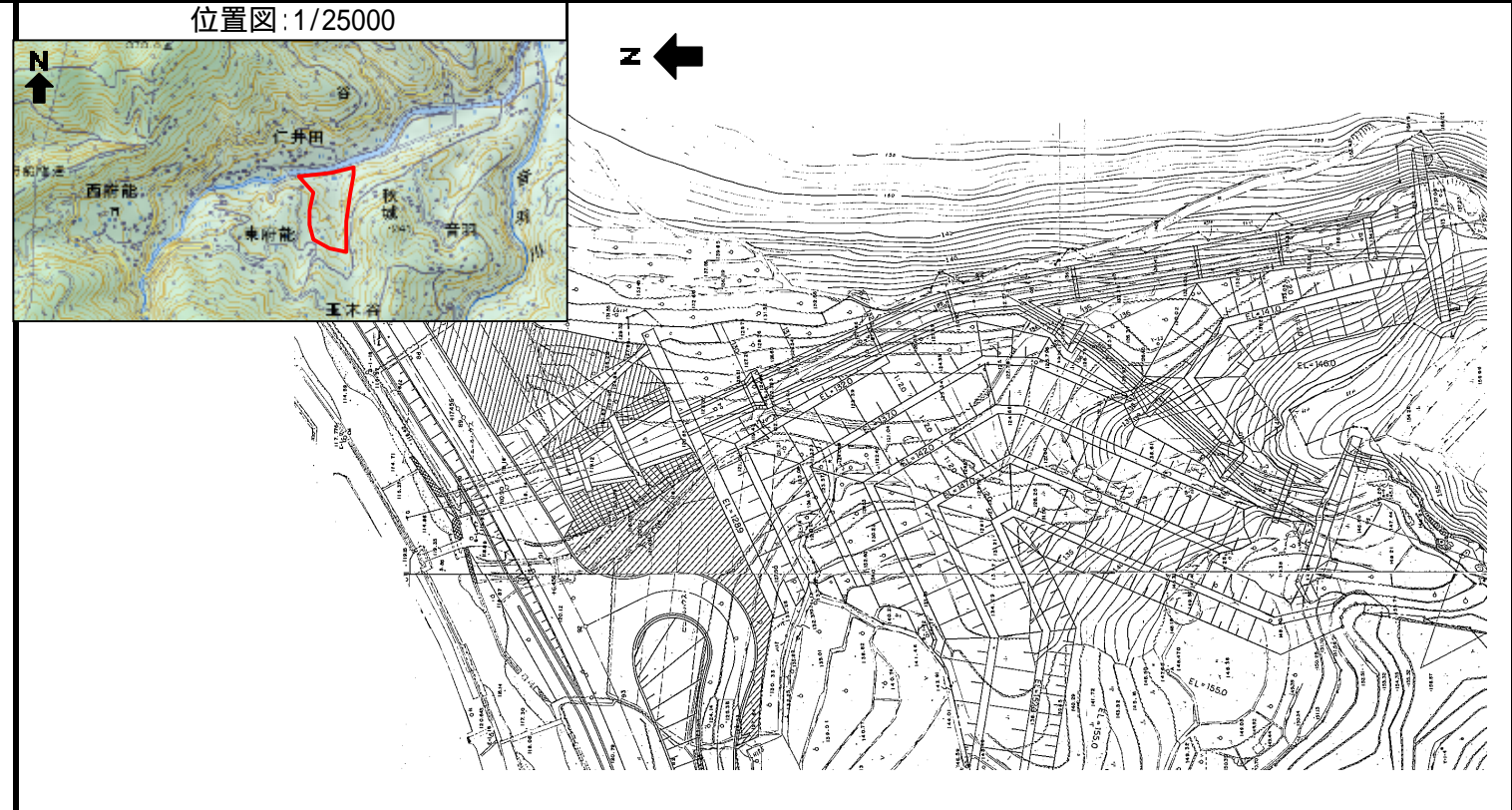
## 【目標に対する達成状況】

モニタリング調査により、ナガレホトケドジョウの生息状況の確認、生息環境の分析を行った。

## 【実施事項に対する評価】

実施者	生息環境を改善する対策等を実施し、ナガレホトケドジョウ等の保全に努めたい。
主管課	生息環境を改善する対策等を実施し、ナガレホトケドジョウ等の保全に努めたい。
専門家	上下流の落差工箇所は魚類等の移動に配慮すること。 水路河床部は土砂が流出しにくくなるように配慮すること。

# 位置図・平面図等



# 写真、図面等

